

教科	数学	科目	数学 A
年次	1 年次	単位数	2
教科書	「新編 数学 A」数研出版株式会社		
副教材	「新課程 教科書傍用 3TRIAL 数学 I+A」数研出版株式会社		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場合の数や確率を「地道に」または「効率よく」求める力をつける。</li> <li>・図形の特徴を把握し、平面図形に関する諸公式を活用できるようにする。</li> <li>・「整数」と人間の活動の関わりを理解する。</li> </ul>		

期間	教科書範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考查	p.68 -p.93	<p>【第 2 章 図形の性質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形の辺の比</li> <li>・三角形の内心・外心・重心</li> <li>・チェバの定理・メネラウスの定理</li> <li>・円に内接する四角形</li> <li>・円と直線</li> <li>・2 つの円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図形に関する諸公式を活用できるようになる。</li> <li>・与えられた条件から図形的な特徴を見出し、使う公式や性質を判断できるようになる。</li> </ul>	日々の演習 確認テスト 定期考查
～前期期末考查	p.6 -p.36	<p>【第 1 章 場合の数と確率】</p> <p>～第 1 節 場合の数～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合と要素の個数</li> <li>・順列</li> <li>・組合せ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の概念を理解し、要素の個数を求められるようになる。</li> <li>・順列と組合せの違いを正しく理解し、場合の数を求められるようになる。</li> </ul>	日々の演習 確認テスト 定期考查
～後期中間考查	p.39 -p.63	<p>【第 1 章 場合の数と確率】</p> <p>～第 2 節 確率～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確率の基本性質</li> <li>・独立な試行と確率</li> <li>・条件付き確率</li> <li>・期待値</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確率の基本的な性質を活用できるようになる。</li> <li>・独立な試行や反復試行の確率を求めることができるようにになる。</li> <li>・条件付き確率、期待値を求め、その結果を考察できるようになる。</li> </ul>	日々の演習 確認テスト 定期考查
～後期期末考查	p.116 -p.143	<p>【第 3 章 数学と人間の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約数と倍数</li> <li>・素数と素因数分解</li> <li>・ユークリッドの互除法</li> <li>・1 次不定方程式</li> <li>・記数法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約数と倍数、素数と素因数分解、記数法について理解し、基本的な計算ができるようになる。</li> <li>・1 次不定方程式を解くことができるようになる。</li> </ul>	日々の演習 確認テスト 定期考查

～年度末		1年間の総復習	数学 A で学習した内容を復習し、既習の問題を解くことができるようになる。	日々の演習確認テスト
------	--	---------	---------------------------------------	------------